



神戸小だより

【学校教育目標】

今日も来てよかった、
明日も来たいと思える学校

令和8年5月13日 NO.3

ひとり 一人ひとりが気をつけよう

今日の5限目の児童集会の中で、全校のみんなに伝えてくれた作文を紹介します。勇気を出して、自分の経験とみんなへのメッセージを伝えてくれました。ご家庭でも交通安全について子どもと話をしてください。

金曜日の下校中、私は車にひかれました。早く犬に会いたくて、いつものように走っていました。横断歩道に差しかかり、「あ、止まらなきゃ。」と思ったけど、「いつも車来ないしな。」と止まらずに、走りながら視界が開けている左を見て、右を見たら車にぶつかっていました。次の瞬間、気づいたら私の足は車の下敷きになっていました。

車の運転手さんや友だちが、すぐにかけてくれて、救急車で運ばれている間、私はずっと「大変なことをしてしまった。私のせいだ。どうしよう。」とばかり考えていました。

病院に着いて、お父さんとお母さんが「大丈夫？」と声をかけてくれたのに、私はただただ「ごめんなさい。私が悪いの、私が全部悪いの!」と泣きわめいていたそうです。

事故は怖いものと知っていました。先生からも事故の話聞いていたし、両親からも走ると危ないよと注意されていました。でも、私は事故にあってしまいました。まさか、自分が事故にあうとは思っていなかったから「怖いんだな、大変なんだな。」と、どこか他人事に考えていたのです。結果、肝臓にけがをしてしまい、1ヶ月の間は走ることもできなくなっていました。

あの時「走らずにみんなと楽しく帰っていれば」「ちゃんと横断歩道の前で止まって、左右確認していれば」、思うことはたくさんあります。でも過去のことです。この事故で気づけたこともたくさんあります。両親がどれだけ私を大切に思ってくれているか、周りの人の優しさ、交通事故の恐ろしさ、全て生きているから感じられることです。

これから、私は登下校中は走りません。「早く」と思うことが、あせりにつながって、ちゃんとした判断ができないと思うからです。

最後に、みんなに伝えたいことがあります。交通事故は誰にでも起こる可能性があります。そして、みんなが事故にあったら、悲しむ人がいます。自分の身は自分で守りましょう!

すいえい じゅぎょう はじ 水泳の授業が始まりました



こんねんど
今年度も、コナミスポーツクラブ鈴鹿にお世話になり、
すいえい じゅぎょう はじ
水泳の授業が始まりました。ほごしゃ かたがた みじか
保護者の方々には、短い
きかん みずぎとう じゅんび
期間で水着等の準備をしていただき、ありがとうございました。
した。

すいえい じゅぎょう
水泳の授業は、プールカードをはじめとして、みずぎ ぼうし わす じゅぎょう さんか
水着や帽子などを忘れると授業に参加することが
できません。がくねん かい きちよう じゅぎょう
1学年に4回の貴重な授業ですので、わす もの き
忘れ物のないよう気をつけてください。



こ どもたちへの支援、ありがとうございます



がっこうしえん
学校支援ボランティアの方々には、かたがた どうこうじ
登校時の
あんぜんみまも
安全見守りから、ねんせい きゅうしょくじゅんびしえん
1年生の給食準備支援、
けいじぶつ さくせい こうがいがくしゅう ずこう かにいか
掲示物の作成、校外学習や図工や家庭科の
サポート、としよしつ ほん しゅうり
図書室の本の修理など、たくさん

しえん
支援していただいています。いつもありがとうございます。

ちいき
地域コーディネーターから、がっこうしえん
学校支援ボランティア募集のたよりがはいふ
配付されています。5月
しんきとうろく
から新規登録していただいた方もいます。ありがとうございます。

がっこうしえん
学校支援ボランティアの登録は、いつでも受け付けていますので、かんべしやうがっこう
神戸小学校(382-
れんらく
0242)に連絡してください。

<https://www.edu.city.suzuka.mie.jp/eskanbe/>
TEL:059-382-0242 FAX:059-382-1078

